



吉川・新八に

二百圓・待從改事

奉承公時

中隠今接多上中

多一貯金中下引出

一郵便為替(貯金)

為替一書我の予與人書

か〜と有(留)一と送

貸付金一其上名一書控する



何日何時に之を以て書給へる
定方之に一物を生計之
相と成る也

博文後方原彩料

全指八回也あしあき
更候に之を以て書給へる
と云ふ其地は之の分
も同様

而地中にも是れあり

由、困りしとありて一

回する勸めを以て

新找上之由を以て

与りて原告たるに

多し原告たるに違ふ

る中隠は存するに違ふ

向出し上、然る取付

計らるし、時を執取の

然とあり

先、大休、至急の

依頼のしり

ちりかハタ

有るに代は

其の物行取

有島武所

三向物行取

東京 郵便局 五下六番

戸川物信殿



七月廿八夕

カ

有島武所

有島武所

